

# 廃石膏ボードの処理を一貫体制で行う 環境創造リサイクル企業

廃棄物・リサイクル

株式会社グリーンアローズ九州

## サービスの概要

建設現場や老朽化した建物の解体現場などで発生する産業廃棄物・廃石膏(はいせつこう)ボードを回収し、選別・破碎などの処理を施し、製品原料としてリサイクルしています。

1) 選別:選別ラインにて金属くずや木くずなどを取り除きます。また、粉じんの飛散防止対策を施し、工場内外の環境にも十分に配慮しています。

↓

2) 破碎・磁気選別・ふるい分け:最新鋭の設備で自動的に高品質なリサイクル原料を製造します。



↓

3) 製品原料化:石膏粉はボードメーカーに納品され、再び石膏ボードに生まれ変わります。紙は製紙メーカーに納品され、再生紙の原材料として利用されます。

## サービスの特長

1. 低コストで確実なリサイクルルートを確立しています。  
排出元、中間処理業者、受入先(メーカー)での共同事業体として高い結束力を有し、排出から受入まで一貫した体制が整っております。
2. 高品質なリサイクル原料を製造します。  
独立した手選別ラインと最新設備の組み合わせにより、高品質な石膏粉と紙を製造いたします。
3. 国内最大級の廃石膏ボードリサイクル施設です。  
廃石膏ボード処理専門工場としては国内最大級の規模。建設・解体現場の行程に合わせ、短期・大量からフレコン1袋まで多様な排出ニーズにしっかり対応します。
4. 九州・中国地区の中心に位置し、アクセスに便利です。  
福岡市中心部から10km圏内(車で30分)の好立地。九州自動車道の須恵スマートI.C、太宰府I.Cから近く、福岡県を中心に九州・中国地方から広く集荷します。また、リサイクル製品の出荷にも大変便利な立地です。

サービスの提供料金:25,000円/トン

## サービスの社会実装実績【直近3年】

商品・サービスの累計販売件数:9.8万トン

うち九州地域企業への販売件数:8.5万トン

## 株式会社グリーンアローズ九州

所在地	〒811-2108 福岡県糟屋郡宇美町ゆりが丘二丁目7番15号		
創業	2012年	資本金	9,000万円
代表者	代表取締役 山本 浩也		
連絡先	TEL:092-957-6767 FAX:092-957-6768	Webサイト	<a href="http://www.daiseki-eco.co.jp/gak/">http://www.daiseki-eco.co.jp/gak/</a>
e-mail	info@daiseki-eco.co.jp		

# 建物解体工事を契機に、建設系廃棄物の中間処理、リサイクル企業に

廃棄物・リサイクル

光進工業株式会社

## サービスの概要

### <がれき・ガラス処理>

#### 1.引き取り



各現場へガラを引き取りに行きます。もちろん、1台分の引取りから行かせていただいています。

#### 2.小割



大きなガラを人頭程度の大きさへ割り、機械へ投入していきます。

#### 3.工場にて再生



このような工場にてコンクリートガラを再生品へと作っています。  
処理対象物：がれき類・ガラスくず  
処理方法：破砕 処理能力/40t/h

#### 4.再生材



再生品のサイズは  
・RC-40・RM-25  
・KRB-40  
・再生砂（生産予定）

### <石膏ボード処理>



家屋の新築時に出る破材



家屋の解体時に出る破材

一次破砕  
二次破砕



処理対象物/ 廃石膏ボード  
処理方法/ 破砕  
処理機能/ 2t/h

類度選別



エコライン

エコラインは肥料関係の原料にされ、グラウンドのライン引きにも使用しています



エコブロック

エコブロックは汚泥処理に使用しています

## サービスの特長

### <がれき・ガラス処理>

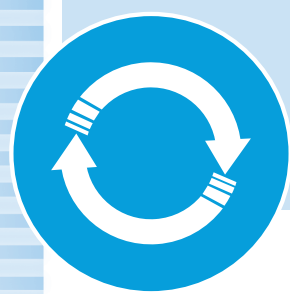
- 再生材は、北九州市発注の工事とはもとより福岡県や国土交通省・建設省等の工事にも使用していただいております。

### <石膏ボード処理>

- 粉砕してリサイクルした石膏は九州初!のリサイクル石膏です。日本国内においても希少価値の高い製品です。

光進工業株式会社

所在地	〒803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町125-8		
創業	1971年	資本金	2,000万円
代表者	代表取締役社長 細川 忠広		
連絡先	TEL:093-581-7046 FAX:093-581-7007	Webサイト	<a href="https://www.k-recycle.com/">https://www.k-recycle.com/</a>
e-mail	info@k-recycle.com		



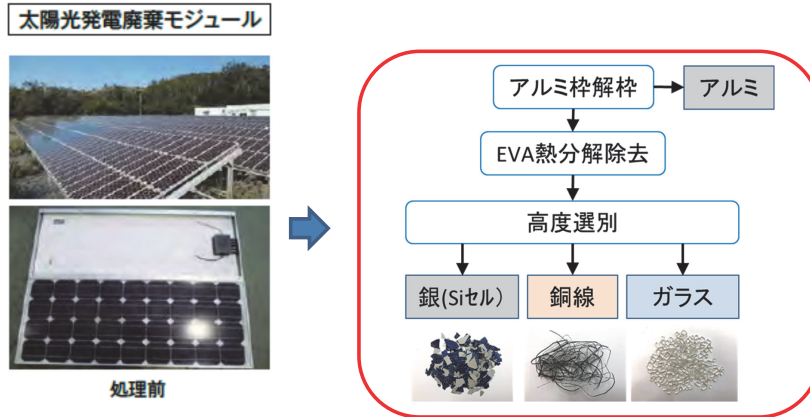
# ファインセラミックス(アルミナ・ジルコニア等)、太陽光パネル、カーボンファイバー(CFRP等)等のリユース・リサイクル

廃棄物・リサイクル

## 株式会社新菱

新菱は、これまで廃棄されるだけだったもの、活用されていなかったものを「資源」と捉え、製品や部品等が繰り返し再生し続けるサーキュラーエコノミーを目指すと共に、SDGsのCO<sub>2</sub>削減に取り組んでおります。事例として、ファインセラミックス(アルミナ・ジルコニア等)、太陽光パネルのリユース、リサイクルを行っております。以下は、太陽光パネルのリサイクル事業を示しています。カバーガラス、アルミ枠、シリコンセル(銀)、配線(銅)、リサイクル性に優れた素材毎に資源循環します。

カーボンファイバー(CFRP等)のリサイクルの事業化にも取り組んでいます。



### 技術の概要

<ファインセラミックスのリユース>

従来、産廃処理されていた資源を原料として、繰返し再使用することを可能にします。

<太陽光パネルのリサイクル>

太陽光発電のリサイクル事業に向けてこの度実証研究を終えたところです。リサイクルのポイントは、素材毎に高度選別を行いガラスはガラスカレットとしてリサイクルされ、アルミの枠やシリコンセル、配線も回収し資源循環します。2022年度稼働を目標に、新工場を計画しています。

### 技術の特長

<ファインセラミックスのリユース>

再使用だからと言って品質が落ちることはなく、バージン原料並みの品質を確保しています。ファインセラミックス材料メーカーの原料購入コストの削減はもちろん、CO<sub>2</sub>の削減からなるゼロエミ推進、産廃処理コストの削減に繋がります。

<太陽光パネルのリサイクル>

新菱は三菱化学株式会社の発生副産物処理のリサイクル会社として創設され、化学品の安全な処理法、分析技術を有しており、この点が他社との差別化技術となっています。太陽電池リサイクルではサーマルリサイクル率が80%以上に達し、排熱も活用する省エネルギー性にも優れた技術となっています。

## 株式会社新菱

所在地	〒806-0021 福岡県北九州市八幡西区黒崎三丁目9番22号RISO黒崎駅前ビル		
創業	1964年	資本金	5億円
代表者	代表取締役社長 江藤 俊郎		
連絡先	TEL:093-643-2777 FAX:093-643-2129	Webサイト	<a href="http://www.shinryo-gr.com/">http://www.shinryo-gr.com/</a>
e-mail	moriya.daisuke@mr.shinryo-gr.com		

企業等が有する産業公害防止技術

# 「もっとリサイクル!」をスローガンに 資源100%再利用を目指します

廃棄物・リサイクル

株式会社 永野商店

## サービスの概要、特長

### <廃棄物の収集運搬及び中間処理事業>

株式会社永野商店は、古紙及びビン・缶・ペットボトルのリサイクル事業を通じ「循環型社会構築」の一翼を担っています。熊本市では2009年10月から機密文書やシュレッダーごみを含む再生可能な紙類について焼却施設への搬入が出来なくなりました。私たちは機密情報を漏洩することなく、安全に処理できる機密安全リサイクル処理システムを導入し、これまでの焼却処理から脱却し、未来へ向けた『脱炭素化実現』に貢献しています。

### 01 一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業務

一般廃棄物及び産業廃棄物は、それぞれの許可車両で収集します。焼却ごみを除き、再生可能な廃棄物は自社中間施設へ搬入し適正処理します。この他、機密文書運搬は専用車両で収集。途中で中継をすることなく自社の機密文書処理施設へ運搬し機密処理します。収集から機密処理までの一貫業務で情報漏洩を防止します。



### 02 ビン・缶・ペットボトル等のリサイクル処理業務

アルミやスチールは鉄製品原料として再生化、またビンやペットボトルも選別し素材原料として再生化されます。自社中間施設へ搬入された資源物を選別し3R(スリーアール)に貢献しています。



### 03 機密文書リサイクル処理業務

機密文書を判読不可能にする「破砕処理」を行います。この機密情報抹消作業は、お客様に立ち会っていただくことが可能です。「機密安全リサイクル処理システム」で判読不能となった文書破片は製紙工場で溶解処理され外部に情報が洩れません。

※すべてのお客様に破砕証明書を発行致します。



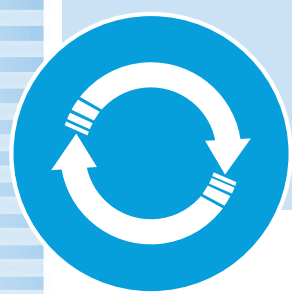
### 04 古紙の仕入・卸売及び回収業務

集団回収等で搬入された古紙類は、立方体(ボール)に圧縮加工処理します。圧縮加工された古紙類は製紙工場へ運搬し、溶解処理後に再生紙として生まれ変わります。



## 株式会社永野商店

所在地	〒861-8072 熊本県熊本市北区室園町10番22号		
創業	昭和38年8月(会社設立:昭和54年9月1日)	資本金	1,000万円
事業所	北部事業所・西部事業所・北部工業団地事業所	従業員数	170名
代表者	代表取締役 永野 順也		
連絡先	TEL:096-343-4970 FAX:096-344-4528	Webサイト	<a href="https://www.eco-nagano.jp/">https://www.eco-nagano.jp/</a>



# エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機を手解体・機械破碎・機械選別でリサイクル

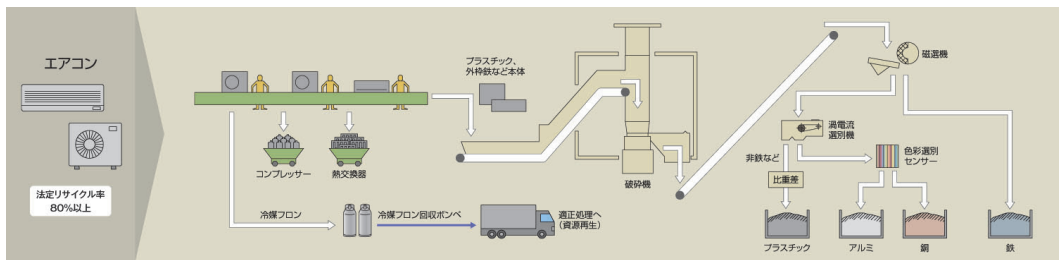
廃棄物・リサイクル

西日本家電リサイクル株式会社

## サービスの概要、特長

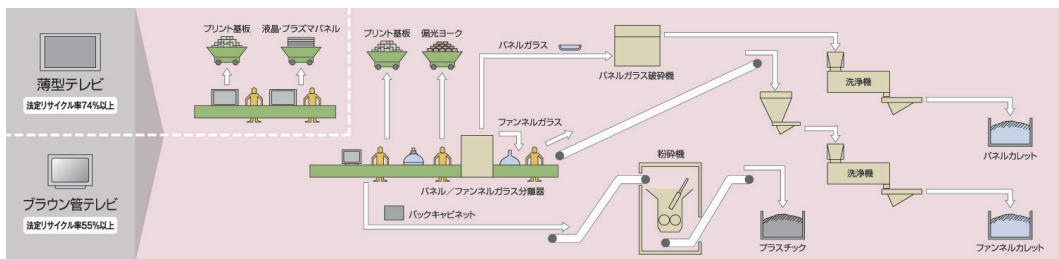
人の手による分解と大型設備による破碎や素材の特性に合わせた専用選別装置などを組み合わせることで資源としての純度を高めています。

### エアコン工程



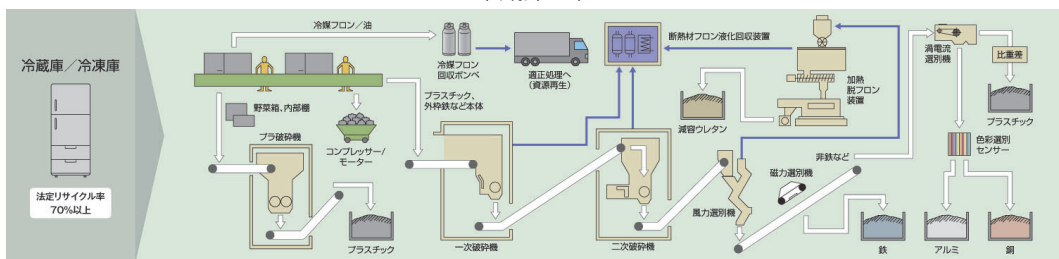
①フロンガスを回収します。②コンプレッサー及び熱交換器を回収します。③解体された本体プラスチック・外枠鉄等は破碎機に投入し、④磁力選別・渦電流選別・色彩選別により、鉄・銅・アルミニウム・プラスチック等として回収します。

### テレビ工程



薄型テレビ: ①液晶・プラズマパネル及び制御基板等を分離し回収します。②液晶テレビではバックライト(蛍光管)を回収します。ブラウン管テレビ: ①バックキャビネットをはずし、制御基板・偏光ヨークを回収します。②ブラウン管を熱線により前面のパネルガラスと後側のファンネルガラスに分離します。③パネルガラスとファンネルガラスは破碎・洗浄し、それぞれカレットとして回収します。④バックキャビネットも別の破碎機で破碎・洗浄し、プラスチックとして回収します。

### 冷蔵庫工程



①フロンガスを回収します。②本体からコンプレッサーを分離回収します。③本体と野菜箱・内部棚をそれぞれの破碎機に投入します。④内部棚はプラスチックとして回収します。⑤本体と野菜箱は破碎機に投入し破碎します。⑥破碎物は風力選別にて断熱材であるウレタンを選別し、磁力選別・渦電流選別、色彩選別等により、鉄・銅・アルミニウム・各種プラスチックとして回収します。⑦回収した断熱材のウレタンは加熱減容によりフロンを回収し、ウレタンは減容ウレタンとして回収します。

## 西日本家電リサイクル株式会社

所在地	〒808-0021 福岡県北九州市若松区響町1丁目62番地		
創業	1998年	資本金	40,000万円
代表者	代表取締役 二見 賢一		
連絡先	TEL:093-752-2424 FAX:093-752-2425	Webサイト	<a href="https://www.nkrc.co.jp/">https://www.nkrc.co.jp/</a>
e-mail	atushi.hoshino@nk.co.jp		

企業等が有する産業公害防止技術

# 家庭排水や有機性排水由来の汚泥を 有機肥料にリサイクル

廃棄物・リサイクル

西日本発酵株式会社

## サービスの概要、特長



## サービスの社会実装実績

商品・サービスの累計販売件数:50,000件  
うち九州地域企業への販売件数:50,000件

## 西日本発酵株式会社

所在地	〒889-4601 宮崎県都城市山田町山田6319-2		
創業	1989年	資本金	6,000万円
代表者	代表取締役社長 鶴島 勝美		
連絡先	TEL:0986-64-3155 FAX:0986-64-3510	Webサイト	<a href="http://www.sunproductz.com/soshiki/">http://www.sunproductz.com/soshiki/</a>
e-mail	cs@sunproductz.com		

# 機密文書のリサイクルや新規用途古紙 リサイクルに取り組む

廃棄物・リサイクル

## 株式会社西日本ペーパーリサイクル

平成13年、九州内の大手古紙問屋と北九州市内の古紙問屋18社の共同出資により古紙の有効活用を目的に弊社を設立いたしました。北九州市若松区の北九州エコタウンに工場を竣工し、以前からある製紙原料としての古紙リサイクルはもとより、機密文書の情報抹消リサイクル処理や新規用途古紙リサイクルとして、家畜用敷料や建設汚泥改良材等の製造も手掛け、取引先のニーズに応えるため各種廃棄物処理の許認可を取得し業務を拡大しています。

### サービスの概要

#### <機密文書リサイクル>

機密書類の確実なリサイクル処理は、企業の信頼性を高める上での重要な要素となっています。企業様に安心してご利用いただくため確実な破碎処理を実施致します。



#### <古紙の新規用途>

- 家畜用古紙敷料「あんしん君」
- 建設汚泥改良材:泥土を地盤材料(盛土材・埋戻材等)に再資源化する繊維質系泥土改良材「ボンファイバー」

### サービスの特長

#### <機密文書リサイクル>

- 万全なセキュリティ体制のもとに破碎処理いたします。
  - セキュリティルーム  
入り口に設置されている指紋センサーにより、登録済みのスタッフ以外入室できません。
  - 確認ルーム  
機密書類処理状況をじっくり確認していただけます。
  - 監視カメラ  
工場内の要所8カ所に監視カメラを設置し、その映像を事務所にて常時スタッフが監視。  
※ご希望に応じ録画いたします。

## 株式会社西日本ペーパーリサイクル

所在地	〒808-0021 福岡県北九州市若松区響町1丁目62番地		
創業	2001年	資本金	1,900万円
代表者	代表取締役社長 寺松 哲雄		
連絡先	TEL:093-751-8315 FAX:093-752-6073	Webサイト	<a href="https://nishi-pr.co.jp/">https://nishi-pr.co.jp/</a>
e-mail	m-yoshida@nishi-pr.co.jp		

# OA機器、廃太陽光パネルの 高度リサイクルを実現

廃棄物・リサイクル

株式会社リサイクルテック

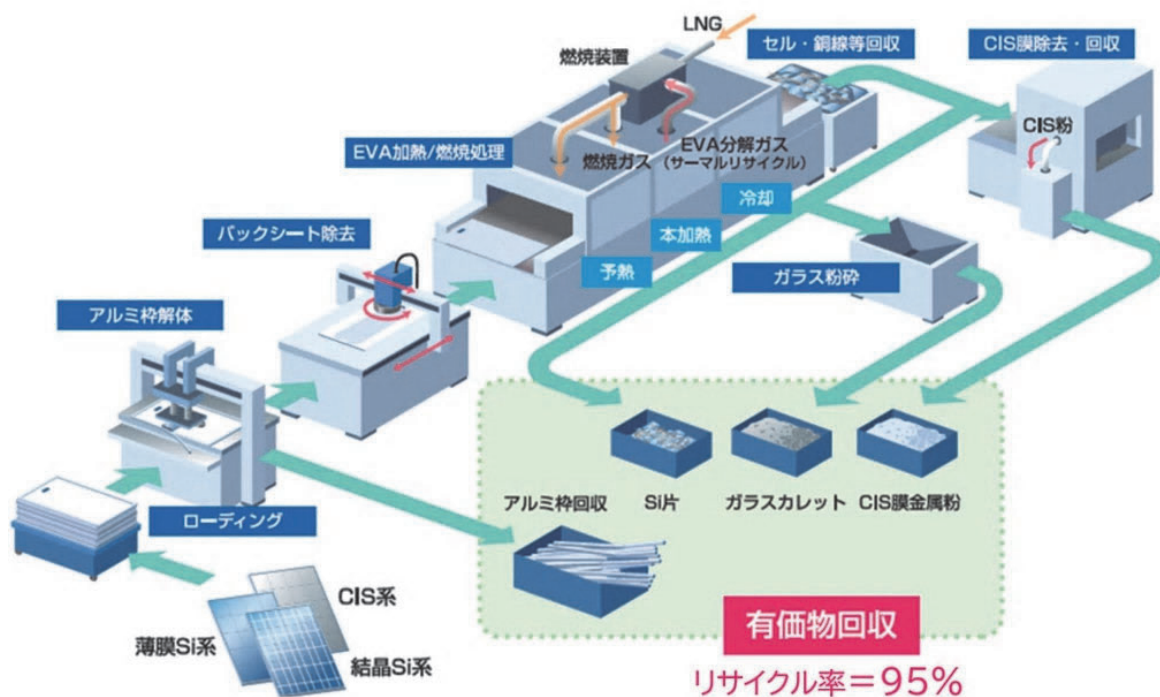
## サービスの概要

### <OA機器リサイクル>

- 従来埋立処分されていたOA機器を引取り材質・材料ごとに一つひとつ丁寧に手分解・手選別して高度なリサイクルを可能にし、新たな機器等の部品や材料として提供しております。また、OA機器以外も対応可能です。(例:事務機器、事務所什器備品、会議室備品、食堂の小型家電製品、ゲーム機等)

### <廃太陽光パネル処理(リサイクル)>

- 2022年度からは、現状の破砕処理ラインに加え以下のラインを稼働させ、アルミだけでなくガラス、銅、銀のリサイクルを進めます。リサイクル率は95%以上となり廃棄物を出さない環境にやさしいリサイクルになる予定です。



## 株式会社リサイクルテック

所在地	〒808-0021 北九州市若松区響町1丁目62-13		
創業	1998年	資本金	3,000万円
連絡先	TEL:093-752-5322 FAX:093-752-5323	Webサイト	<a href="https://ce3r.shinryo-gr.com/recycle-tech">https://ce3r.shinryo-gr.com/recycle-tech</a>



